日本ラグビーフットボール協会専門科目検定問題

　　　　　　　　　　　　　　 資格区分　B級orA級　　会場名　　　　　　　氏　名

１.日本ラグビーの一貫指導

日本ラグビーの一指導を行う上で下記に示す３つのプログラムが必要である。それぞれのプログラム内容について下記のA/B/Cと関連づけよ。(10)

デェイベロップメントプログラム・・・・・・（　　　　）

エリートプログラム・・・・・・・・・・・・（　　　　）

トッププログラム・・・・・・・・・・・・・（　　　　）

A・・・将来日本代表選手として活躍する選手を育成するための

B・・・すべてのプレーヤーが健全にプレーし向上するための

C・・・日本代表チームを頂点とする日本協会各代表チームにおける

２．ラグビーの歴史

以下のAとBの文章を読んで正しいものを選べ。(10)

A

「ラグビーの起源は、エリス少年がサッカーの試合中にボールを持って走ったことによると伝えられているが、これは間違いである。なぜなら当時はまだサッカーという競技は存在せず、フットボールが行われていたからである。」

B

「一説によるとエリス少年が、ある競技中にルールを破ってボールを持って走ったことが起源とされるラグビーであるが、ある競技とはサッカーである。」

解答欄

３．ワールドラグビー

① ラグビーの5つのコアバリューを述べよ。(10)

1. ラグビー憲章で述べられているゲームの原則について下記の空欄を埋めよ。(10)

ボールの（ ）と（ ）

1. ラグビーの攻撃の原則について下記の空欄を埋めよ。（10）

ボールの争奪→（　　　　　）→支援→（ 　）→（　　　　　）→得点

1. ラグビー防御の原則について下記の空欄を埋めよ。（10）

ボールの争奪→（　　　　　）→（　　　　　）→地域阻止→（ 　）→（　　　　　）→カウンターアタック

1. コーチングプロセスについて下記の空欄を埋めよ。(10)

指示と説明→（　　　　　　　）→（　　　　　　　）→（フィードバック）

1. 質問（クエスチョン）には大きく２つの種類があることを講習会で説明した。その2つの名称を述べよ。(10)

　　　　　　　　　　　　クエスチョン

　　　　　　　　　　　　クエスチョン

1. 下記に示す特徴は、どちらの質問（クエスチョン）に当たるかを述べよ。(10)

特徴

・「５W１H」を使った質問。

・話し手は自由に回答することができる。結果、相手から幅広い答えを引き出すことができるため、会話が盛り上がる。

 ・相手に考えを深めて欲しいときにも活用でき、質問をされた方は新たな気付きが生まれる。

 ・自分では考えていなかったようなことを考えるきっかけになる。

解答欄　　　　　　　　　　　　クエスチョン

1. プレーヤーセンタードのコーチの特徴について説明せよ。（10）

 以上

合計点数　　　　　点/100点　（70点で合格）

※点数に満たない場合は追試としてレポート提出。

※不合格の場合のみ事務局より連絡。